



平成 26 年 2 月 7 日

各 位

会 社 名 アンジェス MG株式会社
代 表 者 代表取締役社長 山田 英
(コード番号 4563 東証マザーズ)
問 合 せ 先 経営企画部長 米尾 哲治
電 話 番 号 03-5730-2641

通期業績予想と実績の差異に関するお知らせ

平成 25 年 10 月 28 日に開示いたしました平成 25 年 12 月期(平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)の連結業績予想数値と実績値の差異について、下記のとおりお知らせいたします。

1. 平成 25 年 12 月期通期連結業績予想と実績の差異(平成 25 年 1 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	450～550	△1,400～ △1,200	△1,400～ △1,200	△1,450～ △1,250	△48.25 円～ △41.59 円
実績値(B)	491	△1,363	△1,383	△1,409	△ 46.91 円
増減額 (B-A)	+41～△58	—	—	—	—
増減率 (%)	9.2%～ △10.7%	—	—	—	—
(参考)前期実績 (平成 24 年 12 月期)	444	△1,785	△1,716	△1,708	△67.67

(注) 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で、平成26年1月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 差異の説明

売上高については、実績値は 491 百万円となり、平成 25 年 10 月 28 日に開示いたしました予想数値(450～550 百万円)の範囲内となりましたが、ムコ多糖症VI型治療薬「ナグラザイム®」の販売が堅調に推移したこと等により予想数値の下限值(450 百万円)を上回りました。売上高の上限値(550 百万円)との差異の主な要因は、研究開発事業収益について提携企業からのマイルストーンや契約一時金を予定通り計上したものの、当期に計上した開発協力金の伸びが上限予想値に達しなかったことです。

営業利益、経常利益、当期純利益については、研究開発の進捗に伴う研究開発費等の増加について、前回修正発表から大きく乖離しなかったため、概ね予想通りとなりました。

以 上